

ほっとミーティング（令和8年4月）のアンケートに記載された質疑・意見とその回答

質疑・意見の内容	回答
<p>議会報告をするだけでなく、先を見て、今後何を検討していくべきかの考え方が全く分からない。</p>	<p>ほっとミーティングは、議会・議員の考えをお伝えするのではなく、「将来にわたって誰もが住みやすいまちとするためには、どのようなことが必要か」について、参加者の皆様とともに考える機会にしたいとの趣旨で実施しております。 御指摘の件につきましては、各常任委員会での意見交換の場などでお伝えします。</p>
<p>おおよそのことは、SNSで見ることで理解しています。あえて、再周知の時間は短めにし、時間の有効利用に向けていきたいと思う。</p>	<p>今後の進め方や時間配分の参考とさせていただきます。</p>
<p>中央図書館について</p>	<p>内容については、次の機会にでもお聞かせいただきたいと思っております。</p>
<p>意見交換での内容が反映されていないと感じる市民が多いのが現状である。</p>	<p>意見交換会の内容を踏まえて、一般質問で市の考えを聞いたり提案したりしている例がありますが、そうしたことが伝わるように発信することも検討していきたいと思っております。</p>
<p>防災の資機材について、他県等への協定を締結されているが、道路が使用できない時には意味がない。</p>	<p>防災関連資機材の運搬については、関係機関とも調査研究を続けております。</p>
<p>議事録については送付してもらいたいのですが、発案事項の結果はどのように進展しているのかの状況報告が最も大切なことと考えます。</p>	<p>「将来にわたって誰もが住みやすいまちとするためには、どのようなことが必要か」について、参加者の皆様とともに考える機会にしたいとの趣旨で実施しておりますので、そうした内容については、議会・議員の対応状況を発信することも検討していきたいと思っております。</p>
<p>ほっとミーティングで出た意見も、議会に少しでもとりあげてほしい。</p>	<p>意見交換会の内容を踏まえて、一般質問で市の考えを聞いたり提案したりしている例がありますが、そうしたことが伝わるように発信することも検討していきたいと思っております。</p>
<p>新幹線誘致は困難でしょうが、やることをやって果報を待ちましょうね。舞鶴地域の経済活性化が、お金のない低所得者が助かる状況につながると思います。舞鶴は、新幹線で経済が発展する素地と、この地域が50年後も残る素地は周辺地域と比べて大きいと思います。</p>	<p>ご意見として承ります。 舞鶴市議会においては、「小浜・京都ルートを見直し、京都府北部ルートを再考することを求める決議」を賛成多数で可決しており、舞鶴ルートが選ばれるよう取り組んでまいります。</p>